

2024 (R6) 年度 豊岡市立豊岡小学校学校経営方針

学校教育目標

学校教育目標

自分は今を創る主人公

～なりたい自分をめざして～

学校教育目標の実践構想図

学校 教育 目標	自分は今を創る主人公 ～なりたい自分をめざして～		
資 質 能力	自立する力	学ぶ力	課題を解決する力 人とつながる力 未来を創る力
め ざ す 児 童 像	◎ 深く考える子ども, 明るく思いやりのある子ども, 丈夫でたくましい子ども ◎ 最後までやり抜く・自分の気持ちをコントロールする・仲間と力を合わせる子ども		
	深く考える自分をつくる 「あたま」の力 【思考スキルを活用し, 仲間と協働し論理的に課題解決を図る子】	より良い自分をつくる 「こころ」の力 【自分と仲間の声を聴き, 肯定的なつながりを創り出す子】	健康でしなやかな自分をつくる「からだ」の力 【“鍛えること” “続けること”を決め, 自ら実践する子】
め ざ す 学 校 像	◎子どもに寄り添い夢(なりたい自分)の実現を応援できる学校		
	○子どもにとって《今日が楽しい, 明日が楽しみな学校》 ○保護者にとって《安心して通わせたい学校》 ○教職員にとって《指導力が発揮でき, 働きがいのある学校》 ○地域住民にとって《足を運びたい学校・応援したい学校・参加したい学校》		
め ざ す 教 師 像	◎肯定的な関わりを通して, 子どもの可能性を引き出し伸ばす教師 ◎意欲的に自己研鑽に励み, 専門性と人間性を高める教師 ◎児童・保護者・同僚・地域から信頼される教師		
指 導 の 視 点	■思考スキルの活用 <input type="checkbox"/> 基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着 <input type="checkbox"/> 思考力・判断力・表現力の育成 <input type="checkbox"/> 主体的・肯定的に学びに向かう力の育成	■寄り添いの質を高める <input type="checkbox"/> 他者を思いやり, 全ての命に共感する力の育成 <input type="checkbox"/> 他者や社会と肯定的に関わる力の育成 <input type="checkbox"/> 肯定的なつながりでなりたい自分になる力の育成	■子ども達の学びを支える基盤と捉える <input type="checkbox"/> 基礎体力の育成 <input type="checkbox"/> 運動習慣と基本的な生活習慣の定着 <input type="checkbox"/> 健康教育・食育・安全教育の充実

＝肯定的な関わりの中で主人公である子どもを育てる＝

- (1) 子どもの事実に学び、寄り添いの質を高める
- ・子どもを詳しく観る，子どもの声を良く聴く，子どもの心を深く想像する。
 - ・「子どもの変容（成長）」の過程を大切にし，子どもの姿で学校（学級）を語る。
 - ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業で子どもと同僚を大切にする。
 - ・褒める，認める，喜ぶ，楽しむことで，非認知能力(やり抜く力・自制心・協働性)を高める。
 - ・子ども，同僚，自分の「こえ」を聴く
- (2) 学習指導と学級経営の充実を図る（授業づくりと学級づくりの一体化）
- 【学習指導】＊魅力ある授業で，子どもに確かな学力を育む
- ・個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
 - ・ゴール（ねらい）とプロセス（過程）を明確にし，確実にゴールに導く
 - ・インプットとアウトプットを連動させた学習活動
 - ＊INPUT→(THINK)→OUTPUT 思考スキルの効果的な活用
 - ・「自己決定・自己存在感・共感的人間関係」の3つを生かした授業づくり
 - ・授業の精度の向上（45分完結）⇔・授業評価による授業改善
- 【学級経営】＊支持的風土のある学級づくり
- ・安心できる学級，自分を表現できる学級づくり
 - ・一体感と達成感を実感することができる学級づくり
 - ・特別な支援・配慮を要する児童を温かく包み込む学級づくり
 - ・「1対1の対話」を大切に，子ども一人一人の心に向き合う
- (3) チームで子どもを育て，チームで子どもを鍛えるための同僚性と協働性を高める
- ・個々の持ち味，専門性，経験を存分に発揮できる組織づくり。
 - ・同僚性，協働性の向上による，「学び合う集団」としてのチーム力の向上
 - ・自己肯定感と他者信頼感を高める積極的な生徒指導の展開（発達支持的生徒指導）
- (4) 家庭・地域との連携
- ・家庭とのきめ細やかな連絡と情報交換
 - ・望ましい学習習慣，生活習慣の確立
 - ・学校運営協議会の効果的な運営
- (5) ワーク・ライフ・バランスに配慮した働き方改革を推進する
- ・定時退勤日の確実な実施
- (6) その他
- ・読書活動の充実（読書の習慣化）
 - ・生徒指導（不登校，いじめ等）への適切な対応
 - ・ICTの効果的な活用